

平成26年第4回

羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

平成26年11月20日開会

平成26年11月20日閉会

羽咋郡市広域圏事務組合議会

目 次

平成26年11月20日 木曜日

開 会（午後2時00分）	-----	1
開 議	-----	1
議事日程	-----	1
諸般の報告	-----	1
会期の決定	-----	1
会議録署名議員の指名	-----	2
組合長提出議案の上程、説明	-----	2
議案説明 山辺組合長	-----	2
質疑・質問	-----	6
委員会付託	-----	6
休 憩（午後2時20分）	-----	6
再 開（午後3時18分）	-----	7
委員長報告	-----	7
決算特別委員会委員長	-----	7
総務厚生常任委員会委員長	-----	8
質 疑	-----	9
討 論	-----	9
採 決	-----	9
総務厚生常任委員会及びなぎさ特別委員会		
並びに議会運営委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出	-----	9
閉議・閉会（午後3時28分）	-----	10
（参 照）		
会期日程表	-----	11
議事日程表	-----	12
諸般の報告	-----	12
説明のため出席した者の職氏名	-----	13
会議に付した事件	-----	13

議案付託表	-----	1 3
委員会審査結果	-----	1 3
閉会中の継続調査申出書	-----	1 4
議決一覧	-----	1 5
職務のため出席した事務職員	-----	1 5

平成26年第4回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

平成26年11月20日（木曜日） 午後2時00分開会

出席議員（15名）

1番	林 一郎	6番	越 後 敏 明	11番	中 村 重 幸
2番	北 本 俊 一	7番	櫻 井 俊 一	12番	山 本 泰 夫
3番	大 塚 幸 男	8番	林 一 夫	13番	浅 野 俊 二
4番	高 田 甚 哉	9番	金 田 之 治	14番	久 木 拓 栄
5番	塩 谷 久 司	10番	北 信 幸	15番	山 本 辰 榮

○ 開 会

◎議長（塩谷久司君） ただいまから平成26年第4回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を開会いたします。

○ 開 議

◎議長（塩谷久司君） 本日の会議は全員出席であります。よって、これより本日の会議を開きます。

○ 議 事 日 程

◎議長（塩谷久司君） 本日の会議の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりであります。

○ 諸 般 の 報 告

◎議長（塩谷久司君） 次に、諸般の報告につきましても、お手元に配付のとおりでありますので、ご了承願います。

○ 会 期 の 決 定

◎議長（塩谷久司君） これより日程に入ります。日程第1、会期の決定を議題いたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日1日といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（塩谷久司君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定いたしました。

○ 会議録署名議員の指名

◎議長（塩谷久司君） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員に4番 高田甚哉議員、6番 越後敏明議員、7番 櫻井俊一議員、以上3名の方々を指名いたします。

○ 組合長提出議案の上程、説明

◎議長（塩谷久司君） 日程第3、これより組合長から提出のありました議案第17号及び議案第18号を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。山辺組合長。

〔組合長山辺芳宣君 登壇〕

◎組合長（山辺芳宣君） それでは、提案理由の説明をさせていただきます。

本日ここに、平成26年第4回組合議会定例会が、開会されるにあたり、組合行政の当面する課題及び、諸般の状況についてご報告させていただくとともに、提出した議案についてご説明申し上げます。

まず、環境衛生業務についてご報告いたします。

はじめに、埋立処分場建設事業についてであります。

本年度は、新規埋立処分場建設事業の本体工事に着手するため、設計書の詳細を煮詰める作業を行い、さらには、入札参加要件などを、市町総務課長等で構成する業者選定委員会で協議を進めてまいりました。

その結果、建設事業は埋立地の土木造成工事と、埋立処分場からの浸出水を処理する浸出水処理施設建設工事の二つに分けて発注することとし、入札方法については、土木造成工事を、制限付き一般競争入札事後審査型とし、浸出水処理施設建設工事は、指名競争入札により行うことといたしました。

入札会は12月以降、順次実施し、いずれも議会の議決に付すべき契約であることから、しかるべき時期に契約締結の議会議決をお願いしたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

次に、斎場建設事業についてであります。

現在、羽咋斎場は51年、志賀斎場は47年を経過し、両斎場ともに、施設の老朽化など多くの問題を抱えていることから、斎場建設について早急に取り組む必要があります。

本組合では、冒頭の新規埋立処分場建設事業完了後に、既設埋立処分場の閉鎖工

事を進めてまいります。埋立処分場関連の工事が終了後、斎場建設事業が早期に着手できるよう、斎場整備を本年度から検討するために、斎場建設基本構想検討資料を作成いたしました。

この資料は、今後の斎場整備の在り方を様々な観点から検討するものであります。議員各位をはじめ、市町、そして市町を通じて圏域住民の方々に、この資料に基づく、お考えやご意見をいただき、平成27年度末を目標にして、斎場整備の方向性を定めてまいりたいと考えております。

次に、本年度の上半期のごみ処理状況についてであります。

組合全体では、上半期処理量で8,684トンとなり、昨年同期に比べ446トン、率にして4.9%減少いたしました。

これは、各地区のごみステーションから収集された一般家庭のごみや、直接リサイクルセンターに持ち込まれたごみが、減少したためであります。

なお、一般家庭からの収集可燃ごみの量では、上半期で一人当たり83.6kgとなり、昨年同期に比べ1.8kg減少いたしました。このことは、市町の収集可燃ごみの減量化に関する、取り組みの成果であると思われま。

今後も引き続き、台所ごみのひと絞り運動や、ごみの適正分別の呼びかけなど、ごみ減量化施策を市町とともに取り組み、適正処理と費用の縮減に努めてまいります。

次に、消防業務についてご報告いたします。

本年4月から10月末現在の火災件数は、前年と比べて1件減の10件であります。

火災の種別では、建物火災6件、車両火災1件、林野火災2件、その他火災1件が発生し、市町別では、羽咋市2件、宝達志水町1件、志賀町7件となっております。損害額は、約1億2,000万円で、前年の1,000万円を大幅に上回っております。これは建物火災で、遊技場を全焼する火災が発生したためであります。また、火災による負傷者については、1名発生しております。

これから暖房器具を使用する季節を迎え、火災発生の危険性が高まることから、火災予防に関する広報を強化し、圏域住民一人ひとりの防火意識を高めることで、生命と財産の保全に努めてまいります。

次に、救急業務では、10月末現在の救急件数は、前年とほぼ同数の1,105

件で推移しております。

今後、インフルエンザの流行とともに乳幼児、高齢者の搬送件数の増加が見込まれることから、救急隊員の感染防止対策の徹底を図り、救急業務体制に万全を期してまいります。

次に、消防施設整備事業であります。

車両の老朽化により、更新します富来分署の化学消防ポンプ自動車につきましては、設計の打合せを終え、必要な装備を車体に取り付ける作業を進めているところであります。

また、消防緊急指令システム中間整備につきましては、指令台のコンピュータ機器を中心に、検査、修理を実施し、指令システムの延命を図るものであります。また、現在、コンピュータ本体等の製作に取りかかっており、来年3月の完成に向けて作業を進めております。

次に、病院事業についてご報告いたします。

本年度は、診療報酬の改定があり、公立羽咋病院では、8月から、2階、3階は急性期を含む一般病棟に、4階は、急性期を脱し、退院を目指す患者の受入れ病棟として、運用を開始しました。このことにより、病棟単位で役割が明確になるとともに、患者重症度に応じた看護師数の適正配置ができるようになりました。

また、同じく8月から、臨床検査科業務のうち、機器や試薬の供給維持管理に係る業務を委託しました。このことにより、経費の削減や労務負担の軽減につながり、検査技師は、本来の検査業務に専念できる環境整備を行いました。

次に、病院収益の柱である医業収益については、療報酬改定に適切に対応することや、業務改善による経費削減を行うことにより、健全経営に努めております。

次に、上半期の業務状況についてであります。

まず、患者の利用状況については、前年度上半期との比較で、入院患者は、363人の減少、外来患者も935人の減少となっております。入院患者数については、4月、5月が前年よりも減少しましたが、7月から持ち直し、ほぼ前年並みの状況であります。

事業収益として、前年度上半期との比較で、約6,800万円の増額となり、事業費用でも約3,400万円の増額となり、収支として、約3,400万円の増額となり、比較的良好な業務状況にあります。

引き続き、下半期もこの状況を維持し、健全経営に努めるとともに良質な医療サービスの提供に努めてまいります。以上、申し上げます、提出議案の説明に入ります。

本定例会に提出する案件は、補正予算案件2件であります。

まず、議案第17号、平成26年度組合一般会計補正予算第2号について、ご説明いたします。

今回の一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ252万6千円を追加し、予算総額を25億6,543万2千円に定めようとするものであります。

歳出では、総務費で給与システム標準報酬制移行対応業務委託料75万6千円の追加を行うほか、衛生費で人事異動による職員費など177万円を追加するものであります。

歳入では、財産収入、繰越金及び損害賠償に係る加害者求償などの諸収入、組合債で1,626万1千円を追加した結果、繰入金1,228万5千円を減額し、市町分担金で145万円を減額するものであります。

債務負担行為については、埋立処分場の土木造成工事実施設計を、平成23年度に行ったことから、設計額を現在の人件費、資材単価、消費税率等を反映したものに、再計算いたしました。当初予算の見込みより、工事費が増額となったため、埋立処分場建設事業費の限度額を、1億6,000万円追加し、20億2,000万円に、変更をお願いするものであります。

地方債の補正については、一般廃棄物処理施設整備事業債を追加し、限度額を890万円とするものであります。

続いて、議案第18号、平成26年度ふるさと振興事業特別会計補正予算第1号につきましては、歳入歳出それぞれ1,729万4千円を追加し、予算総額を3,988万4千円に、定めようとするものであります。

歳入では、ふるさと振興基金の保有債券、買い替えによる財産運用収入で1,730万5千円を追加し、繰越金で1万1千円を減額するものであります。

歳出では、一般経費46万7千円、圏域振興費1,682万7千円を追加するものであります。

以上をもって提出いたしました案件の説明を終わります。

詳細につきましては、所管の委員会において説明をいたしたいと存じます。

何とぞ、よろしく御審議のうえ、適切なるご決議を賜りますようお願い申し上げます。以上であります。

◎議長（塩谷久司君） これにて提案理由の説明を終わります。

○ 質 疑 ・ 質 問

◎議長（塩谷久司君） 日程第4、これより組合長提出案件に対する質疑及び広域行政一般に対する質問を行います。

質疑、質問に入りますが、通告がなされておられません。よって、議会運営委員会の決定にしたいがい、質疑、質問がないものと認め、質疑、質問を終結いたします。

○ 委 員 会 付 託

◎議長（塩谷久司君） 次に、日程第5、ただいま議題となっております案件につきましては、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務厚生常任委員会に付託いたします。よって、休憩中に委員会を開催し、付託された案件の審査をお願いいたします。

○ 休 憩

◎議長（塩谷久司君） ここで、委員会審査のため、暫時休憩いたします。

午後2時20分 休憩

午後 3 時 1 8 分 再開

出席議員（15名）

1 番 林 一 郎	6 番 越 後 敏 明	11 番 中 村 重 幸
2 番 北 本 俊 一	7 番 櫻 井 俊 一	12 番 山 本 泰 夫
3 番 大 塚 幸 男	8 番 林 一 夫	13 番 浅 野 俊 二
4 番 高 田 甚 哉	9 番 金 田 之 治	14 番 久 木 拓 栄
5 番 塩 谷 久 司	10 番 北 信 幸	15 番 山 本 辰 榮

○ 再 開

◎議長（塩谷久司君） それでは、休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

○ 委員 長 報 告

◎議長（塩谷久司君） 日程第 6、これより組合長から提出されております議案第 17 号及び議案第 18 号、並びに第 3 回議会定例会より継続審査となっております認定第 1 号から認定第 3 号までを一括して議題といたします。

本件に対する決算特別委員会及び総務厚生常任委員会の審査の経過と結果について、委員長の報告を求めます。

決算特別委員会 委員長 越後敏明議員

〔決算特別委員会委員長越後敏明君 登壇〕

◎決算特別委員会委員長（越後敏明君） 決算特別委員会委員長報告をいたします。

平成 26 年 8 月 21 日開催の第 3 回議会定例会において、決算特別委員会に付託されました認定第 1 号平成 25 年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計歳入歳出決算認定について及び認定第 2 号平成 25 年度ふるさと振興事業特別会計歳入歳出決算認定について、認定第 3 号平成 25 年度公立羽咋病院事業会計決算認定について、以上 3 件につきまして、本委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

本委員会は、決算の審査にあたり 8 月 21 日のほかに、議会閉会中の 9 月 26 日の 2 回にわたって委員会を開催し、各決算書及び附属書類に基づき所管部署の詳細な説明を求め、特に、事務事業の効果的な運用と予算執行が適正かつ効率的に行われているか、また、広域行政の目的である圏域住民の安全・安心と福祉の向上に寄与しているかを主眼にして、慎重に審査をいたしました。

その結果、付託された認定案件3件については、いずれも、全会一致をもって、原案のとおり認定すべきものと決しました。

なお、審査の過程において、意見と要望が付されておりますので、併せてご報告を申し上げます。

まず、組合事務局全体として、子育て支援のため、職員定数の適正化や労働条件の改善に努められたい。

次に、商工行政では、千里浜海岸から今浜海岸にかけてのなぎさドライブウェイは、車で走れる世界に3か所しかない海岸であることから、平成27年3月の北陸新幹線金沢までの開業に合わせてPRに努められたい。

次に、公立羽咋病院事業では、1点目として、医師の確保に努めるとともに、看護師の確保のため、奨励金の増額や職場環境整備として、託児所などの整備に努められたい。2点目として、入院ベッド数を減らすなど、稼働率の向上に努められたい。

以上のとおり、本決算特別委員会は、組合執行部に対し、議会として意見を申し述べ、組合各部門の事務事業の運営方針やその改善のための次年度予算への反映についても要望を付して、平成25年度の3会計決算について、これを認定すべきものと決した次第であります。

よって、本会議においても、本委員会と同様の御決議を賜りますようお願いを申し上げます。決算特別委員会の委員長報告といたします。

◎議長（塩谷久司君） 総務厚生常任委員会委員長 林一夫議員。

〔総務厚生常任委員会委員長林一夫君 登壇〕

◎総務厚生常任委員会委員長（林一夫君） 総務厚生常任委員会委員長報告をいたします。

総務厚生常任委員会に付託されました案件につきまして、委員会を開催し審査いたしましたので、その経過と結果について御報告を申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第17号及び議案第18号の2件であります。

以上の案件について、詳細にわたり慎重に審査いたしました結果、付託されました議案2件については、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

よって、本会議におかれましても、当委員会同様の御決議を賜りますようお願い

を申し上げまして、総務厚生常任委員会の委員長報告といたします。

羽咋郡市広域圏事務組合議会 総務厚生常任委員会委員長 林一夫。

◎議長（塩谷久司君） 以上で委員長の報告を終わります。

○ 質 疑

◎議長（塩谷久司君） これより、委員長の報告に対する質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（塩谷久司君） 質疑がないものと認め、質疑を終結します。

○ 討 論

◎議長（塩谷久司君） これより、討論に入ります。

討論の通告がありませんので、討論を終結いたします。

○ 採 決

◎議長（塩谷久司君） これより、採決に入ります。

それでは、認定第1号から認定第3号までの認定3件を一括して採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、いずれも原案のとおり認定であります。

お諮りいたします。本件は、委員長の報告のとおり認定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（塩谷久司君） 御異議なしと認めます。よって、本件は、委員長の報告のとおり認定することに決定いたしました。

次に、組合長提出の議案第17号から議案第18号を一括して採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、いずれも原案のとおり可決であります。

お諮りいたします。本件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（塩谷久司君） 御異議なしと認めます。よって本件は、委員長の報告のとおり可決することに決定いたしました。

○ 総務厚生常任委員会及びなぎさ特別委員会並びに
議会運営委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出

◎議長（塩谷久司君） 次に、日程第7、総務厚生常任委員会委員長及び議会運営委員会委員長、並びになぎさ特別委員会委員長から、お手元に配付してありますとおり、所管事務の調査について、閉会中の継続調査の申し出がありましたので議題といたします。

お諮りいたします。本件は、各委員長の申し出のとおり閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（塩谷久司君） 御異議なしと認めます。よって本件は、各委員長の申し出のとおり決定いたしました。

○ 閉 議・閉 会

◎議長（塩谷久司君） 以上をもちまして、本日の会議の議事日程は、すべて終了いたしました。よって、本日の会議を閉じ、平成26年第4回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を閉会いたします。どうも皆さん、ご苦労さまでした。

午後3時28分 閉会

☆ 会期日程表

平成26年第4回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会期日程表

(会期1日)

月日	本会議・ 委員会の 別	開会時刻	議 事	場 所
11月20日 (木)	委 員 会	午後1時30分	議会運営委員会	第1委員会室
	本 会 議	午後2時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開会 ・ 議席の指定 ・ 会期の決定 ・ 会議録署名議員の指名 ・ 組合長提出議案の上程、説明、 質疑、一般質問、委員会付託 	議場
	委 員 会	本会議休憩時	総務厚生常任委員会	401会議室
		総務厚生常任 委員会終了後	議会運営委員会	
	本 会 議	議会運営委員 会終了後	<ul style="list-style-type: none"> ・ 決算特別委員会委員長報告 ・ 総務厚生常任委員会委員長報告 ・ 委員長報告の質疑、討論、採決 ・ 継続調査の申し出 ・ 閉会 	議場

☆ 議事日程表

平成26年11月20日（木）午後2時00分開会

（議会運営委員会を議会開会前に開催）

（本会議開会）

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 組合長提出議案第17号及び議案第18号の上程、説明

日程第4 組合長提出議案第17号及び議案第18号についての質疑、広域行政一般についての質問

日程第5 組合長提出議案第17号及び議案第18号についての委員会付託

（休憩）

（委員会審査及び組織のため、総務厚生常任委員会を開催、総務厚生常任委員会終了後、議会運営委員会を開催）

（本会議再開）

日程第6 組合長提出議案第17号及び議案第18号並びに認定第1号から認定第3号までについての委員長報告、質疑、討論、採決

日程第7 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出

（本会議閉会）

☆ 諸般の報告

（1）監査委員の検査結果報告について

平成26年10月末までに実施された一般会計、ふるさと振興事業特別会計及び公立羽咋病院事業会計の例月出納検査については、出納関係諸帳簿と照合した結果、予算の執行状況及び現金の保管について適正に執行されている旨の報告を受けた。

☆ 説明のため出席した者の職氏名

組 合 長	山 辺 芳 宣	副 組 合 長	津 田 達
副 組 合 長	小 泉 勝		
事 務 局 長	岸 博 一	会計管理者兼出納室長	坂 庄 正 彦
環 境 保 全 課 長	竹 内 伸 二	環 境 保 全 課 参 事	岡 孝 史
消 防 長	安 田 稔	消 防 本 部 次 長	牧 野 秀 雄
消 防 本 部 警 防 課 長	井 上 順 博	消 防 本 部 予 防 課 長	北 野 良 之
羽 咋 消 防 署 長	北 山 敏 信	宝 達 志 水 消 防 署 長	野 村 時 夫
志 賀 消 防 署 長	三 谷 正 弘	病 院 事 務 長	荒 木 孝 平
病 院 総 務 課 長	和 田 徹	病 院 医 事 管 理 室 長	山 岸 孝 司
病院情報システム室長	片 山 裕 久	羽 咋 市 総 務 課 長	松 田 孝 司
宝 達 志 水 町 総 務 課 長	米 谷 勇 喜	志 賀 町 総 務 課 長 補 佐	池 端 久 幸

☆ 会議に付した事件

組合長提出議案第17号 平成26年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算
(第2号)

組合長提出議案第18号 平成26年度ふるさと振興事業特別会計補正予算(第1
号)

☆ 議案付託表

付託委員会	番号	付 託 議 案
総務厚生常任委員会	1	組 合 長 提 出 平 成 2 6 年 度 羽 咋 郡 市 広 域 圏 事 務 組 合 一 般 会 計 補 正 予 算 (第 2 号) 議 案 第 1 7 号
	2	組 合 長 提 出 平 成 2 6 年 度 ふ る さ と 振 興 事 業 特 別 会 計 補 正 予 算 (第 1 号) 議 案 第 1 8 号

☆ 委員会審査結果

総務厚生常任委員会

番号	付 託 議 案	結 果	理 由
組 合 長 提 出 議 案 第 1 7 号	平 成 2 6 年 度 羽 咋 郡 市 広 域 圏 事 務 組 合 一 般 会 計 補 正 予 算 (第 2 号)	原 案 可 決	妥 当 と 認 む
組 合 長 提 出 議 案 第 1 8 号	平 成 2 6 年 度 ふ る さ と 振 興 事 業 特 別 会 計 補 正 予 算 (第 1 号)	原 案 可 決	妥 当 と 認 む

☆ 閉会中の継続調査申出書

平成26年11月20日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 塩谷久司 殿

総務厚生常任委員会
委員長 林 一 夫

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 行政事務の改善に関すること
(2) 消防業務の充実に関すること
(3) 環境衛生業務の充実に関すること
(4) 医療業務の充実に関すること

理由 調査未了のため

平成26年11月20日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 塩谷久司 殿

なぎさ特別委員会
委員長 中村重幸

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 千里浜なぎさ区域の環境整備、保全に関すること
(2) 千里浜なぎさ区域の交通安全に関すること

理由 調査未了のため

平成26年11月20日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 塩谷久司 殿

議会運営委員会
委員長 北本俊一

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 次期定例会の会期、日程等に関する事
(2) 議会の運営に関する事
(3) 議長の諮問に関する事

理由 調査未了のため

☆ 議決一覧

議決番号	議案番号	件名	議決年月日	結果	備考
議決第22号	組合長提出 認定第1号	平成25年度羽咋郡市広域圏事務 組合一般会計歳入歳出決算認定に ついて	26.11.20	認定	
議決第23号	組合長提出 認定第2号	平成25年度ふるさと振興事業特 別会計歳入歳出決算認定について	26.11.20	認定	
議決第24号	組合長提出 認定第3号	平成25年度公立羽咋病院事業会 計決算認定について	26.11.20	認定	
議決第25号	組合長提出 議案第17号	平成26年度羽咋郡市広域圏事務 組合一般会計補正予算(第2号)	26.11.20	原案可決	
議決第26号	組合長提出 議案第18号	平成26年度ふるさと振興事業特 別会計補正予算(第1号) 総務厚生常任委員会及びなぎさ特 別委員会並びに議会運営委員会所 管事務の閉会中の継続調査申し出	26.11.20 26.11.20	原案可決 決定	

☆ 職務のため出席した事務職員

議会事務局長 田村 淳一

書記 浜坂 浩幸

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長 塩谷久司

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 林 一郎

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 北本俊一

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 大塚幸男